

# 羅針盤

## No.42

東港金属株式会社

東京都大田区京浜島2-20-4

電話 03-3790-1751

URL <http://www.tokometal.co.jp>

(見学受付)

電話03-3790-1751 又は 各営業担当

9月、猛暑の夏がやっと終わろうとしています。各地で最高気温の記録更新の報道ばかりで、暑いのが普通の国になったような錯覚に陥り、天気予報で30℃と言われるとホッとするのが不思議でした。集中豪雨の量も尋常ではなく、1日で平年の1ヶ月以上の降雨量があったのも、被害に遭われた方々には心からお見舞いを申し上げます。一方では水不足で、雨乞いをする地方も出でおり、やはり地球の気象変動があると思わざるを得ないと感じます。「荒天準備」という言葉があります。もともとは海軍用語で、日本周辺海域は春夏秋冬次々に荒天に見舞われる為、気象が変わることが予測された時には、あらかじめ防護の準備をして備えることですが、集中豪雨の報道では、予報が出てから災害が起こるまでの時間が常識を超えるほど早く来ていたとのニュースを見ると、これは荒天の兆しが出なくても、常に身の回りを防災意識で見まわし、手当てが必要なのでしょう。本欄でも、たびたび書いておりますが、仕事についても同じことが言えます。政府の方針デフレ脱却に備え、在庫、不要物の保管で社内が狭くなっていないか常にチェック整理し、非常時の避難通路の確保等も含めて荒天準備に備えましょう。

東港金属株式会社は非鉄・スクラップの買取り、産業廃棄物の処理をお受けいたします。身近なりサイクルパートナーとしてお気軽にご相談ください。



彼岸花 (曼珠沙華)

## ★羅針盤

鉄スクラップ

考察) 8月の鉄は後半に動きました。東鉄宇都宮工場特級価格32,000円/トンでスタートし、最終的には、34,500円/トン、2,500円/トン上がりました。夏場上がるのは珍しく、輸出価格の影響。何よりも品物が不足していたからでしょう。9月も8月同様小刻みに上がると思われます。

銅



考察) 8月はLME6800ドル台/トン 国内銅建値710,000円/トンでスタート。米国の雇用統計への期待感や、非農業部門の雇用減少等社会情勢の不安もあり、上げ下げを繰り返し、また為替に関しても100円/ドル近くまで下がったり不安定な時期が続いています。LME自体が上がっても円高になり、またLMEが下がっても円安で価格を維持。最終的には、760,000円/トン。9月も8月同様上げ下げを繰り返すでしょう。在庫はためずにどんどん出したほうが良いです。

アルミ



考察) LME1730ドル台/トンでスタートし、最終的には1800ドル台/トン。多少ではありますが上がりました。9月は、自動車業界、建築資材の状況から見ても上がると思われます。

プラスチック



考察) 8月は大きな変化が見られえず、ペットボトルのみ上がったようでした。9月に関しては、原油価格・為替のバランスからみても、大きな変化は見られないでしょう。

8月予測の自己評価

鉄スクラップ ○

アルミ ×

銅 ×

プラスチック ○

## 鉄・非鉄スクラップ・市況からの9月予測

営業部 Y の考察



## チャレンジ人生

(第15回)

皆さま 今年も残すところあと4か月。悔いのない年にしましょう。と言いつつも非鉄スクラップが集まらず肩身の狭い日々を送っています。この羅針盤を読んだ方々に是非、非鉄スクラップを持ち込んで頂きたい。今なら、通常価格の2割引きで買わせていただきます。(誰も来ませんよね)

さて、前回のチャレンジ人生では長男の事故に触れましたが、今回は長女です。

2歳の時に喘息になり、年中救急病院に連れて行きました。発作が起きるのは何故か夜中です。病院に連れてゆくと吸引をし、落ち着けばそのまま帰れるのですが、大概是点滴になります。1本で終われば2時か3時。それでもだめなら朝まで帰れません。更に悪い時は入院になります。付添はいつも私がしましたがベットで添い寝をしていると私のイビキがうるさくて看護師さんに叱られたこともあり。もちろん翌日はそのまま会社に向かいます。喘息の原因はハウスダストでした。

そのため、布団は全て買い替えました。以前私は、健康食品の販売をしておりその時に高価な布団を売りつけていましたが、今度は自分で買う羽目になりました。罰が当たったのでしょうか。喘息の原因になるものは全て排除し抗菌仕様中心の物に買い替えました。それでも治らないので、引っ越しまでしました。借りていたマンションはカビが多かったからです。そのおかげで、娘は喘息に悩まされることはなくなり、今では元気に大学に通い教員を目指して日々遊んでいます。(困った物だ)

次に次男です。長女と11ヶ月違いで生まれました。今は、このように笑って文章に書けますが、当時の親としての辛さは・・・紙面の都合で「次回チャレンジ人生に続く」といたします。

山本 兼嗣(営業部課長)

## 消防訓練について

9月1日は「防災の日」です。身の回りを改めて見直す日でもあります。今回は「防災の日」にちなんで、主に「消防訓練」について当社の取組みを例としてご紹介いたします。

消防訓練の実施は、施設の管理権限者の義務(消防法第8条第1項)や防火管理者の責務(消防法施行令第4条第3項)として定期的に訓練を実施しなければならないとされており。また、防火管理者は消防計画を作成し、所轄消防長(消防本部を置かない市町村においては、市町村長。)又は消防署長に届け出なければならないと定められております。(消防法施行令第3条第1項)

消防訓練には次の3種類があります。

- ①消火訓練(消火器や屋内消火栓による初期消火の訓練)
- ②避難訓練(発災を知らせ、避難、誘導及び避難器具の訓練)
- ③通報訓練(発災確認後、建物内に周知、消防への通報訓練)

訓練は前もって消防機関へ連絡しなければなりません。(消防法施行規則第3条第11項等)訓練の回数は①消火訓練と②避難訓練は年2回以上、③通報訓練は消防計画に定めた回数を行わなければなりません。(ただし、防火対象物により変わります)

産業廃棄物業界での工場火災は、他の業種に比べて多岐にわたり、廃棄物特有の火災爆発事故も発生しています。

当社では、その事例について都度朝礼で、また、毎月の安全衛生委員会、隔月に開催している安全衛生環境会議で、社員への周知徹底を図り、同様な事故が当社で発生することがないように教育指導を行っています。

実地訓練は、消防計画に基づいて、毎月1回必ず「消火訓練」「避難訓練」「通報訓練」を行っております。

「消火訓練」は、消火器の取扱い訓練、消火栓、スプリンクラーの取扱い訓練等が基本的な訓練で、当社の本社工場、千葉工場において、具体的に「○○ヤードで火災発生」といった想定で、実際に設置してある消火栓を使用して放水訓練を行っております。訓練では、消火栓の開閉バルブに1名、ホース先に1名、またホース先から少し離れた位置に1名を、ホース先の者が煙にまかれる等の事故が起きたときの救助がスムーズに行えるように配置、訓練しております。



次に「避難訓練」は、階段等の避難経路を使って安全な場所まで避難する訓練、避難器具の使い方訓練が主要項目です。当然安全に避難できるように階段や通路に物を置かないようにすることが日ごろから大切になります。

また、点呼が重要です。煙に巻かれて行方が分からない者、怪我の有無の確認、鎮火後の再点呼を行います。

最後に「通報訓練」です。周囲に知らせるために非常ベルを押す。119番への通報手順の確認等を行います。伝達方法、通報ルールを明確しておく必要があります。当社では、工場や事務所への伝達に無線を使用しております。

以上が当社の「消防訓練」の概要と取り組み状況です。当社の本社は24時間営業ですので、当然ですが毎月営業時間中に訓練を行うこととなります。お客様にはご迷惑をかけないように細心の注意を払っておりますが、台費、荷降ろし作業等に普段より時間を要してしまうこともあると思います。「消防訓練」の趣旨をご理解いただきご協力をお願い申し上げます。青木秀夫(総務部長)